

第1回 なら景観フォーラム



～地域の特徴をふまえた景観づくりをすすめるために～

平成27年2月22日 (日)

13:30～16:00

奈良県中小企業会館 大会議室
(奈良市登大路町38-1 4階)



講演

「くらしの風景を伝える

—自然と人々の営みが生み出す地域らしさ」

講師 小浦久子氏 (大阪大学大学院工学研究科・准教授)

事例
紹介

- 奈良県内の取り組み紹介
- パネル展示

参加等

定員 / 100名 (先着順)
※定員に達した場合は
入場制限を行います

入場
無料

◆お問い合わせ◆

奈良県くらし創造部
景観・自然環境課
TEL 0742-27-8756

※詳細は裏面をご覧ください

主催 奈良県

共催 (一社) 奈良県建築士会、奈良県広告美術塗装協同組合

第1回 なら景観フォーラム

～地域の特徴をふまえた景観づくりを進めるために～

平成27年2月22日(日) 13:30 ~ 16:00

奈良県中小企業会館 大会議室(4階)

■開催にあたって

それぞれのまちは、成り立ちや歩んできた歴史、住まう人や集う人の営みなど地域独自の様々な要素とともに、時間をかけて変化を積み重ね、いまの姿を作ってきました。

景観法が施行されて10年、奈良県景観計画が策定されて5年が経過し、法や条例による規制や誘導の仕組みは整ってきましたが、一律的な側面を持つ規制誘導で、それぞれのまちの特徴を生かした姿は整えられていくのでしょうか。

このフォーラムでは、専門家の知見を学び、各団体の取り組みを知ることにより、参加者が、地域の持つ特徴をふまえた景観づくりのあり方を模索する機会となることを目的としています。

■講師プロフィール

小浦久子氏(こうら ひさこ) 大阪大学大学院工学研究科 准教授

大阪大学大学院工学研究科准教授、工学博士・技術士(都市および地方計画)。専門は、都市計画・環境デザイン。民間建設コンサルタント会社等において、大阪および関西の開発プロジェクトや都市計画に携わり、1992年より大阪大学工学部助手、1997年より現職。

景観を都市空間の文化ととらえ、土地利用や都市計画の観点から調査研究を進めるとともに、自治体の景観への取り組み等を支援することにより、景観・都市計画分野での実践的な取り組みを行っている。

■タイムスケジュール

◇13:00 受付開始

●13:30 開会

●13:35 ~ 14:50

基調講演 「くらしの風景を伝える -自然と人々の営みが生み出す地域らしさ」

講師: 小浦久子氏 (大阪大学大学院工学研究科准教授)

●15:00 ~ 16:00

関係団体による取り組み事例の紹介

◇事例紹介

- ・奈良県の景観行政について
- ・奈良県景観調和デザイン賞をとおして
- ・なら景観調和広告賞をとおして

◇講師からの助言

◇質疑応答

◆お問い合わせ◆

奈良県 くらし創造部 景観・環境局

景観・自然環境課 景観保全審査係 (奈良市登大路町30 奈良県庁4階)

TEL 0742-27-8756 FAX 0742-22-8276

E-mail keishi@office.pref.nara.lg.jp

●会場に駐車場はございません。お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

●定員に達した場合は入場をお断りすることがございますのであらかじめご了承ください。